

「#南越前」による南越前町の魅力発信

殖栗 和也、稲村 美玖、
青木 駿、阿久津 愛美

■活動内容

2023年度末に北陸新幹線が敦賀まで延伸予定であり、福井県への観光客数増大が期待されます。南越前町の素晴らしい景色や食を発信し、認知や観光客増加に繋がりたいと考え、この企画を提案しました。南越前町の魅力を広く知ってもらうためには、情報拡散力が期待できるSNSを活用するのが最適だと考え、SNSでの魅力発信活動を行いました。

①南越前町の訪問

南越前町を訪れ、自然などを実際に体感することで南越前町の魅力を感じました。また、ゼミの先輩によって誕生したサイクリングプラン（歴史ある廃線跡と豊かな自然を満喫する！～サイクリングの旅～）を体験し、豊かな自然と日本遺産の旧北陸線トンネル群と今庄宿を自然と共に体感しました。

②SNSを使用した南越前町の魅力発信

①で実際に撮影した写真を中心に、Instagram (@minamiechizen_okuzemi) にて発信し、リアルタイムに発信できるというSNSの特徴を活かし、旬の情報などを発信しました。投稿にハッシュタグや位置情報を関連付けることで、より拡散力を増加させ、観光地を探したいと考えている方に興味を持ってもらい、実際に訪れてもらいたいと考えています。

■町との関わり

8月上旬に訪問。

南越前町役場 インタグラムによる広報活動のアドバイスをいただきました。

今庄観光協会 今庄観光協会の方々：先輩方からの引き継ぎを通して、まちのお話をお聞きしたり、サイクリングの際に自転車をお借りしました。

訪問するにあたり、沢山の方にお世話になりました。この場を借りて、感謝申し上げます。

■情報発信・共有

Instagramを使用し、南越前町の魅力発信を行いました。人気投稿を中心に投稿への反応・データ分析を行ったところ、リーチ数（1つの投稿を見た人数）は3,000を超え、また年齢層としては、18-24歳が31.8%、25-34歳が22.7%と、投稿を見た大半が事前に設定したターゲットと一致しました。さらに、35-44歳16.7%、45歳-54歳16.3%と、幅広い層から注目されていることもわかりました。

■成果（変化）

SNSを活用した地域活性化は今後どんどん増えていくと考えています。南越前町の様々な魅力を沢山の方に発信していくことはとても楽しく、また自分にとってたくさんの学びや成長につながりました。（殖栗）

SNSでの広報活動を始めてから、南越前町の魅力をどう自分の言葉で伝えるかという点の重要性に気付きました。SNSでは文字や画像のインパクトが要になるため、認識の齟齬が生じない言葉の言い回しや思わずクリックしたくなる投稿内容、サムネイル画像などを心がけ、受け手目線に立った広報活動が行えました。今後は、SNSと共に我々の知識やデータを後輩に引き継ぎ、南越前町の更なる魅力発信に努めたいです。（稲村）

現地にいない私たちが町の魅力をどう伝えるかを考えて活動を進めました。その反省として、今後はより多くのデータに基づいた分析で、町の魅力を伝えることができるように、投稿の多様性や頻度を上げること、そして、私たち自身がさらに地域の方々と交流を深め、南越前町について親近感を持ってもらえる発信活動が必要であると思いました。（阿久津）

南越前町を知らない人や訪問したことがない人に対して、如何にアピールすれば魅力的に伝わるかを考えました。名前も場所も知らない人たちにいきたくと思わせる投稿に取り組みました。実際に投稿を見て訪問に至るまで思わせるのが難しいと感じました。（青木）

■活動に関する写真等

